

＜向笠小 学校教育目標＞瞳をかがやかせ、最後までやり遂げる子

- ・目の前の課題を自分の力で解決するために、分かったい・できるようになりたいという気持ちを持つことや、分からないということを意思表示しようとする子
- ・じっくり考える、根気強く続ける、地道に頑張ることで、成功体験を味わい、自分に自信をもつ子
- ・「やりたい」ことを発表できるとともに、いろいろな人と協力し合うことで、達成するまでやり遂げる子

＜付けたい力＞

- A 発信する力:自分で考え、判断・工夫・解決する。
- B 互いに感謝する心:お互いのよさを認め合い、思いやり助け合う。
- C 地道に取り組む力:「できるようになりたい」「やってみよう」という思いをもち続け、根気強く取り組む。
- D 気づく力:自分が今、乗り越えなければならない課題は何かに気づく。目の前の相手がどのような気持ちでいるのか気づく。その場の状況に応じて、自分がやるべきことに気づき、実践に移すことができる。

学期	月	3 学期		2 学期		1 学期	
		3	2	12	11	10	9
最後 まで 自分 たち で がんば る	みんな のため に	3	＜卒業式＞ A B C D 目的:自分の夢や希望を発信し、感謝の気持ちを伝え合う。(6年)	＜6年生を送る会＞A B C D 目的:6年生への感謝の気持ちを表すとともに、1年間活動してきたFの友達と楽しい思い出を作る。		＜縄跳び記録会＞A B C D 目的:自分のめあてをもち、進んで練習し、互いを思いやり、助け合いながら目標達成を目指す。	
		2	＜学習発表会＞ A B C D 目的:学習したことをどのように表現したいか考える中で、創造する力や発信する力を高める。異学年の学習の成果を互いに確認し合い、努力や頑張りを認め合う。			＜持久走記録会＞ A B C D 目的:自分のめあてをもち、進んで練習し、互いを思いやり、助け合いながら目標達成を目指す。	
		1					
	自分 たち で	12		＜自然体験教室＞ A B C D 目的:自ら考え、判断し、行動する自主性を養う。自然の美しさや厳しさに気づき、仲間と力を合わせて活動するすばらしさに気付く。			
		11		＜修学旅行＞ A B C D 目的:主体的に活動を創っていき、友達と力を合わせて活動する力を身に付ける。			
		10		＜Fウォークラリー地域探検＞ A B C D 目的:Fで向笠の中で「行きたい」「やってみたい」「地域のために自分たちにできることをしたい」を考えて地域探訪をすることを通して向笠の自然や歴史を知り、地域に貢献する。			
		9	＜劇・音楽鑑賞＞A B C D 目的:豊かな情操を培うとともに、表現のすばらしさに気づく。	中間評価会で、向笠の強み、課題、付けたい力について協議・共通理解し、2学期の活動に生かす。			
		8				＜交通安全を語る会＞A B C D 目的:通学路の危険性や安全な登校の仕方について、主体的に考える活動を通して、リーダーとしての自覚をもつとともに交通事故の防止を図る。	
		7					
	自分 から	6				＜運動会＞ A B C D 目的:学級やFの仲間と競技を楽しみ、自他のつながりを認め、向笠小の一員として互いを思いやり、助け合いながら絆を深める。	
		5	＜入学式＞ A B C D 目的:新入生が小学校に夢や希望を抱くようにする。	＜1年生を迎える会+F出会の会＞A B C D 目的:1年生が向笠小の仲間入りをするという意識をもつと共に、2～6年生が温かく			
		4					

＜異学年交流＞

